



各位

2020年7月14日

会社名 株式会社 ラクス
 代表者名 代表取締役社長 中村 崇則
 (コード番号: 3923 東証マザーズ)
 問い合わせ先 取締役 戦略企画部長 松嶋 祥文
 (TEL 050-8880-3200)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年5月14日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に帰 属する当期 純 利 益	1株当たり 連 結 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	14,670	3,290	3,300	2,340	25.83
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考)前期連結実績 (2020年3月期)	11,608	1,174	1,177	799	8.82

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり連結当期純利益実績につきましては、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して算出しております。

2. 修正の理由

「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」を公表いたしました2020年5月14日時点では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による緊急事態宣言下であり、経済活動が制限されるなか合理的な連結業績予想の算出が困難でありましたが、緊急事態宣言が解除されたことで、徐々に経済活動が再開されております。このような環境下、停滞しておりましたクラウド事業の商談が動き出しており、新規受注についても回復傾向にあります。また、遅れておりましたIT人材事業のアサイン活動につきましても6月より再開しており、徐々にアサインが進む見通しとなったことから、足元の状況を踏まえて業績予想の修正をすることといたしました。

以上